

& P. Audisio, 2014. Molecular phylogeny of Nitidulidae: assessment of subfamilial and tribal classification and formalization of the family Cybocephalidae (Coleoptera: Cucujoidea). *Systematic Entomology*, 39: 758–772.

福井県県民生活部自然保護課, 1998. ケシキスイ科 Nitidulidae・タマキスイ科 Cybocephalidae. pp. 176–181. 福井県昆虫目録 (第2版). 567 pp.

京都府企画環境部環境企画課, 2002. 京都府自然環境目録鞘翅 (コウチュウ) 目. 京都府文化環境部自然環境保全課. [http://www.pref.kyoto.jp/kankyo\\_red/1214198141184.html](http://www.pref.kyoto.jp/kankyo_red/1214198141184.html) (2014年11月27日アクセス) 新保友之・保積隆夫, 1979. 滋賀県の昆虫相. pp. 801–889. 滋賀県の自然. 滋賀県自然保護財団.

新保友之, 1991. 滋賀県の昆虫相 (II). pp. 1791–1845. 滋賀県自然誌. 滋賀県自然保護財団.

八尋克郎・岸井 尚, 2009. 滋賀県のコムツキムシ類の記録. *ねじればね*, (125): 4–12.

山本雅則, 2002. 滋賀県で採集した食糞性コガネムシ類 (4). *鯉*

角通信, 5: 1–8.

山本雅則, 2009. 滋賀県におけるコムツキムシの採集記録. *ねじればね*, (126): 1–11.

山本雅則・木村史明, 2010. 滋賀県で採集されたデオキノコムシの記録. *ねじればね*, (127): 12–13.

山本雅則・小林裕和, 2013. 滋賀県で採集されたピロウドコガネ類の記録. *鯉角通信*, (26): 47–51.

山本雅則・斎藤昌弘, 2013. 滋賀県で採集されたアカハネムシの記録. *さやばねニューシリーズ*, (9): 40.

山本雅則・大原昌宏, 2013. 滋賀県で採集されたエンマムシの記録. *さやばねニューシリーズ*, (11): 16–18.

山下 聡, 2006. 森林における子実体集団と菌食性昆虫群集の時空間動態. *名大森研*, (25): 17–73.

山内健生・久松定智, 2013. 屋久島の原始的照葉樹林とスギ人工林におけるケシキスイ相. *さやばねニューシリーズ*, (11): 19–23.

(2014年12月24日受領, 2015年2月13日受理)

### 【短報】香川県におけるコンボウヒゲトハネカクシ属2種の記録

香川県において、コンボウヒゲトハネカクシ属 *Tetrabothrus* のハネカクシを2種採集しているので、記録を報告する。いずれも筆者が採集し、丸山宗利博士に同定して頂いた。

#### 1. オニコンボウヒゲトハネカクシ *Tetrabothrus validus* Maruyama & Kishimoto, 1999

1ex., まんのう町川東・川奥 [明神川河原], 7. IV. 2007, (図1左) ; 1ex., 高松市中山町根香寺, 26. V. 2013.

川奥では、河原に生息するアリヅカムシ類の採集を目的に、礫まじりの落ち葉を篩って持ち帰り、ツルグレン装置で抽出して採集した。根香寺では、境内内の薄暗い林内(ケヤキの巨木の他、スギの植林が見られる)で、落ち葉を篩って採集した。

#### 2. コンボウヒゲトハネカクシ *Tetrabothrus*



図1. 香川県産オニコンボウヒゲトハネカクシ (左) およびコンボウヒゲトハネカクシ (右)。

#### *japonicus* Nakane, 1991

1ex., 綾川町粉所東 (そぎしよひがし)・庄坂, 5. VII. 2008 (図1右)。

本種のこれまでの採集記録は新井 (2013) にまとめられているが、ライトトラップでの採集例が多い。本個体も灯火に飛来したものである。四国からは、松山市の記録 (Maruyama & Kishimoto, 1999) がある。

本属は日本から3種が知られ、四国からはこれまでにコンボウヒゲトハネカクシとキタコンボウヒゲトハネカクシ *T. septentrionalis* Kishimoto, 1997 の2種が知られていた (柴田ほか, 2013)。本報告により、四国には3種全てが産することが明らかになった。

末筆になったが、これらの種を同定していただき、素晴らしい標本写真を撮影していただいた九州大学総合博物館の丸山宗利博士、文献の入手でお世話になった、ふじのくに地球環境史ミュージアムの岸本年郎博士に厚くお礼申し上げる。

#### 引用文献

新井浩二, 2013. コンボウヒゲトハネカクシの八重山諸島における採集例. *ハネカクシ談話会ニュース*, (41): 16.

柴田泰利・丸山宗利・保科英人・岸本年郎・直海俊一郎・野村周平・Volker Puthz・島田 孝・渡辺泰明・山本周平, 2013. 日本産ハネカクシ科総目録 (昆虫綱: 甲虫目). *Bulletin of the Kyushu University Museum*, (11): 69–218.

Maruyama, M. & Kishimoto, T., 1999. A revision of the Japanese species of the genus *Tetrabothrus* (Coleoptera, Staphylinidae, Aleocharinae). *Elytra*, 27(2): 503–517.

(藤本博文 769-0213 香川県宇多津町大字東分 1535-1 B-101)